

ぐるぐるドライブクイズR-12「ワイン、フルーツ、温泉つなぐルート」 解答用紙(Excel版)

チーム名			走行日	
ドライバー			ナビゲーター	
送付先住所	〒			
	氏名		TEL	
ハンドルネーム			←成績表に実名を出したくない場合	
DRCへの参加		DRCへの掲載		

黄色部分は必須項目、送付先に記載の方を代表者とみなします

クイズ解答欄

Q-A 距離計測	ドライブクラス	ラリークラス
CP	距離が短い順 に番号を記入 (1,2,...)	距離を記入 (0.01 km単位)
S~1 CP	4	/ km
1~2 CP	2	4.46 km
2~3 CP	9	10.44 km
3~4 CP	/	/ km
4~5 CP	1	2.97 km
5~6 CP	3	4.67 km
6~7 CP	5	6.85 km
7~8 CP	8	9.73 km
8~9 CP	7	7.22 km
9~10 CP	10	15.26 km
10~F CP	6	7.15 km

Q-B	日川水制群
Q-C	熊野神社
Q-D	広瀬ダム
Q-E	芥二駐車場
Q-F	6
Q-G	ん or 郎のいがを親
Q-H	材量(とあるが材料が正しい)
Q-I	三峯神社への参詣者
Q-J	アナコンダー ローラースライダー ブーメランライダー
Q-K	18
Q-L	108~125
Q-M	ここでの説明は南西回廊跡、 国分寺跡地内の説明は回廊跡南側
Q-N	カゴのなる木
Q-O	奥野酒造

参加クラス	
使用車	
使用トリップメーター	
トリップメーター表示	

ぐるグルドライブクイズRound-12「ワイン、フルーツ、温泉つなぐルート」  
最終成績

◆ラリークラス

順位	チーム名	代表者	QA												QB	QC	QD	QE	QF	QG	QH	QI	QJ	QK	QL	QM	QN	QO	小計	総減点	解答受領日	DRC参加※ DRC2023は未開催
			S / 1	1 / 2	2 / 3	3 / 4	4 / 5	5 / 6	6 / 7	7 / 8	8 / 9	9 / 10	10 / F	小計	ワイン遺産	ひび割れ	池の水	実際の施設	剣の数	三笛共た父母	誤字	番所の通行人	遊具注意書	葡萄イラスト	亀の数中央値	鬼瓦出土位置	江戸屋記念物	江戸屋問2				
1	食うらん	岸 憲司	-	0	1	-	0	1	0	1	1	0	1	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	9	10月18日	○
2	中古でGO!	長谷部 章	-	0	1	-	0	1	0	2	2	3	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	10月18日	○	
3	チーム やってもーた!	関 康成	-	0	2	-	1	1	0	2	2	1	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11月5日	○	
4	ズボラホワイト	蛭子 毅	-	0	1	-	1	2	1	2	3	2	2	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	11月23日	○	
5	1ドル70セント	青木 聖	-	0	2	-	0	1	0	2	8	2	1	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	17	11月19日	○	
6	DANGAN CLUB	矢木 雅人	-	0	2	-	1	2	0	3	2	3	3	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	17	12月14日		
7	頭文字J	藤原 啓史	-	1	0	-	1	4	2	3	0	2	2	15	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		4	19	12月3日	○	
8	ジヤダケヒトリ	黒田 正彦	-	2	0	-	1	4	1	0	1	0	2	11	2	2	0	2		0	0	2	2	2	1	2	0	2	17	28	10月16日	○
9														0														0	0			
10														0														0	0			
11														0														0	0			
12														0														0	0			
13														0														0	0			
14														0														0	0			
15														0														0	0			

◆ドライブクラス

1	コロナに負けないぞ!!	青木 岳	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	11月12日	-
2														0														0	0			
3														0														0	0			

◆全体

ぐるドラ11から山梨県内で舞台を北方へ移し、フルーツラインを中心に前半は穴場(?)巡り、後半はワインディングを楽しむルート設定となっていました。

ゴールに設定した江戸屋商店では、元気なお母さんに会えたラッキーなチーム(感想文からの推定5チーム)には、今回も地野菜やくだものをお土産として提供いただきました。今回もご協力ありがとうございました。

ただラークラス8チーム、ドライブクラス1チームの参加数に留まった点は少々残念でした。



◆クイズ解説

Q-A(距離計測)

7CP以降の誤差が大きいチームが多数。ちょうどワインディング路が多い区間です。距離が多い方も少ない方もおられるので、駆動方式の差というよりは走り方の差と思われます。その中でこの4区間合計で減点3に抑えた岸さんと黒田さんが際立っています。岸さんはこの優位を活かして逃げ切り見事に優勝。ただ黒田さんは優位を活かせず最下位、と大きく明暗を分けてしまいました。

9CP出発時にトリップに電源が入らないトラブルに見舞われた青木聖さんですが、9CP到着時に既に異常があったのか、ここだけ8点もの減点となり残念でした。2位を逃した可能性があります。

Q-B(ワイン醸造遺産) 正解率=67%

「甲州市のワイン醸造を支えたインフラ施設・建築物」遺産として、日川水制群、勝沼堰堤、祝橋、トンネルワインカーヴ、大日影トンネル遊歩道、旧田中銀行が挙げられています。この中で直線距離でもっとも遠いのは日川水制群でした。

管理人の方の出勤時間が取材時から変更になったらしく、待たされた方が複数おられました。ご苦勞おかけしました。なお、このワインカーヴを今回見学した方はいなかったようですが、こんな施設があることを初めて知った方は多かったようですので、またの機会に見学してみてください。



Q-C(パネルのひび割れ) 正解率=89%

直射日光ですっかり劣化してしまった眺望パネル。もう観光には役に立ちませんが、DRIには役に立ちます。ひび割れの形状から位置が特定でき、その範囲内にあるのは熊野神社でした。

Q-D(ひょうたん池の水) 正解率=100%

園内は広く、最初は遊具からの出題のつもりでしたが、この池の水が、(取水しているのか運搬しているのか不明ですが)5CPで訪れる広瀬ダムの水、という縁でこちらを出題し、その結果皆さんは歩き回らずに済みました。

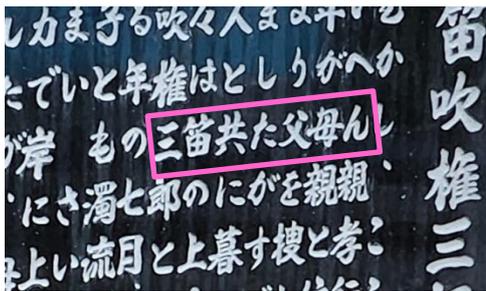
Q-E(隠された施設) 正解率=89%

問題文は「実際にある施設」なので、この案内図の表記を答えるのではなく、現地で確認してもらう必要がありました。なぜ第1駐車場と第2駐車場が入れ替わってしまったのか不明ですが、「何らかの理由で入れ替えたが、案内図を修正し忘れた」というところでしょうね。

Q-F(上向きに突き立てた剣) 正解率=100%

今回の目玉の1つ、大嶽山那賀都神社。歩きにくい道を20分以上かけてたどり着く場所なので、出題はシンプルにした結果、(パスした方以外)全員正解。

見応えがあった、行った甲斐があったという声を多数頂きました。駐車場までの道が狭く出題を迷ったのですが、距離計測区間から除外してまでも出題して良かったと思っています。



Q-G(とんち問題) 正解率=100%

つい横に読みたくなる文字配列なので、発見は難しくないでしょう。深い読みから「郎のにがを親」という解答がありましたが、確かにそういう解釈もなりたつし、とんち問題という趣旨からこれも正解としました。

Q-H(誤字) 正解率=100%

「材量」という単語は、資材の量を表す場合にのみ使われます。ところがここでは「碎石」など資材の種類の意味で使われていたので「材料」とすべきです。

Q-I(番所の通行人) 正解率=89%

ちょっと気が付かない場所に、凝った展示がされていて、皆さんも驚かれたようです。「あるものが迎えてくれる」とは、右の写真の人形のことでした。知らずに行くと、人がいる！と思ってびっくりしませんか？

クイズのほうは、SAQR22番外編の恵みの子を彷彿とさせる、音声ガイダンスの聞き取りでした。恵みの子と違って、毎回必ず同じ説明をしてくれるので、解答に困ることはなかったと思います。



Q-J(人にぶつからない) 正解率=89%

点在している遊具をすべてチェックする必要がありますが、皆さん難なくクリアされました。1チームのみ、遊具1つだけの解答でした。

Q-K(ぶどうイラスト) 正解率=67%

見晴らしが良い路肩に出題ネタが。右カーブ後のCPとしては、看板は手前過ぎて急ブレーキになりかねず、路肩の奥の方をCP位置としました。そのため路面標示を目印にするという苦肉の策。

解答の方ですが、ぶどうを見落とした方、写真のぶどうを数えたと思われる方、など意外な難問となりました。上部の黒く描かれたぶどうを見落としたか、左右下部の小さいぶどうを見落としたか。なお表裏

は同じものでした。



Q-L(ほったらかしの亀) 正解率=56%

正解を求める自信が持てず、出題方法を変更しました。よくもまあこれだけ彫ったものです。江戸屋商店でも、「みなさん亀の問題が一番難しい、と言われてましたよ」とお聞きしました。

皆さんの解答は以下の通りで、中央値は120でした。

72 108 112 117 120 125 136 137 139  
 減点0

Q-M(鬼瓦の出土位置) 正解率=89%

以前ここを通った時に、鬼瓦(のレプリカ)が視界に入り気になってから数年、今回出題と相成りました。出題写真地点の説明と、跡地内の中門跡・回廊跡の説明とで、「南西回廊跡」「回廊南側」と差異がありました。広い敷地を実感してもらうための出題でもありました。

Q-N(江戸屋天然記念物) 正解率=100%

閉店後や定休日でも解答可能なクイズとたくて、ご主人に頼んで答えの書かれた札の向きを変えてもらいました。おかげで全員正解です。

Q-O(問2) 正解率=88%

店内にあった古い道具に付されていた面白いメッセージから出題したかったのですが、期間中に催し物に長期貸し出しとなってしまうことが分かり断念。代わりにこちらを出題しました。なぜ受話器に解答があるのか不明ですが、ご主人のユーモアつながりということで。

Q-FもQ-Oも回答をパスした1チーム、Q-Fのみ解答した1チームを除き、皆さん正解です。鏡開きの問2にちなみ、これでお開きということで。

